

# とりあえず1周してみようコース

1周あたり約 1.5km / 約 18分

**POINT**

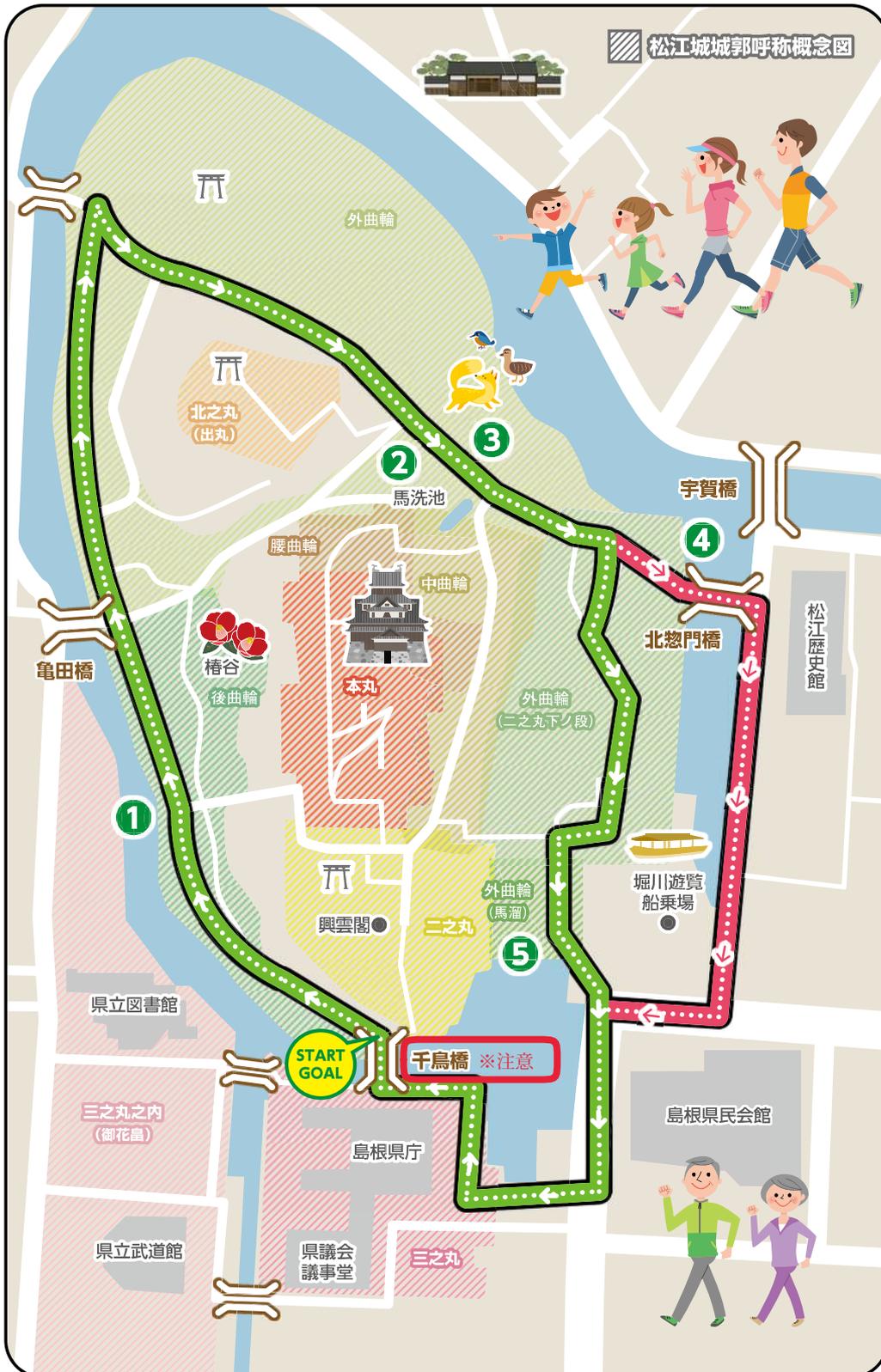
しっかりとストレッチをしてからウォーキングを始めましょう  
 どんどん新しいコースを開拓してみましょ♪

1km歩くと、約 1,430 歩 (歩幅 70cm で歩いた場合) となります

**ピンク色のルートだと1周約 1.6kmになるよ!**



島根県ウォーキング協会×島根県 (令和3年5月作成)



## START GOAL 千鳥橋

千鳥橋は二之丸の南に位置し、三之丸(現県庁舎)と城山を結ぶ木橋です。  
 江戸時代には「御廊下橋(ごろうかばし)」と呼ばれ、当時は屋根がついていました。



## 1 ふなつきもんあと 舟着門跡

お堀に沿って歩いていくと「舟着門跡」があります。お忍びで城の外へ出るときに、ここから舟で出入りしていた場所だといわれています。



## 2 ギリギリ井戸跡

築城工事の際、本丸東側の石垣が幾度となく崩れ落ちました。不審に思い原因を調べたところ、その地下深くから錆びた槍の穂先と、それに貫かれた髑髏(どくろ)が出てきました。丁寧に供養し、工事を再開すると、その後は何事もなく完成を迎えることができました。掘った穴からは澄んだ水が豊富に湧き出し、ギリギリ井戸と呼ばれました。



## 3 動植物

松江城山には野生動物が多く生息しており、特に松江護国神社周辺にはキツネやアナグマ、タヌキなどが生息しています。また、野鳥も多くみられ、カルガモやヒヨドリのほか、カワセミやウグイス、オオタカ等が見られることもあります。



## 4 きたそうもんばし 北惣門橋

この橋のお城側には「北惣門(脇虎口之門; わきこくちのもん)」があったことから「北惣門橋」と呼ばれていました。明治時代中頃に石造りのアーチ橋に変わりましたが、平成6年、木橋に復元されました。



## 5 そとぐるわ 外曲輪(馬溜)

大きな長方形の広場(枳形)になっており、正面の石垣は松江城で一番高い城壁(13m)となっています。



※千鳥橋について、令和3年5月6日～令和4年3月31日まで架け替え工事のため通行できません